

第41回広島県会長杯バドミントン大会（兼）
第21回中国地区シニアバドミントン選手権大会 広島県予選会 要項

- 1 主 催 広島県バドミントン協会
- 2 主 管 広島県バドミントン協会競技委員会
- 3 後 援 (公財)広島県体育協会 広島市 (公財)広島市スポーツ協会
- 4 協 賛 ミズノ株式会社
- 5 期 日 令和2年4月25日(土)・26日(日) 8:45 開場・会場設営
- 6 会 場 広島市中区スポーツセンター
広島市中区千田町3丁目8-12 TEL 082-241-9355
- 7 種 目 【令和2年4月25日(土)】
 - ・30歳以上男子 単 複
 - ・30歳以上女子 単 複
 - ・60歳以上男子 単 複
 - ・60歳以上女子 複 複
 - ・65歳以上男子 単 複
 - ・65歳以上女子 複 複
 - ・70歳以上男子 単 複
 - ・70歳以上女子 複 複【令和2年4月26日(日)】
 - ・40歳以上男子 単 複
 - ・40歳以上女子 単 複
 - ・40歳以上混合 複
 - ・50歳以上男子 単 複
 - ・50歳以上女子 単 複
 - ・50歳以上混合 複※年齢は、令和2年4月1日現在の満年齢とする。
- 8 競 技 方 法 (1)2020年度(公財)日本バドミントン協会競技規則および同大会運営規程、公認審判員規定により行う。
(2)原則として、トーナメント戦とし、参加数によってはリーグ戦にする場合がある。
(3)各種目、申込数が3人(組)に満たない場合は、その種目は成立しないものとするが、順位決定戦を行う。
※各種目の申込数が1人(組)の場合にのみ参加料を返金します。
申込数は、大会申込締切り後 参加者名簿をHPに掲載しますのでご確認ください。
- 9 使用シャトル 2020年度(公財)日本バドミントン協会一種検定合格球とし、大会事務局が一括準備したシャトルを購入し、試合の都度お互いに提出する。
- 10 参 加 資 格 (1)2020年度(公財)日本バドミントン協会会員登録(広島県登録)をした者。
(“会員登録システム”から年会費決済を行い、有効期限を更新して下さい)
(2)(公財)日本バドミントン協会公認審判員資格を有する者。
(3)1人2種目までの参加とし、単と混合複は兼ねられない。
(4)申込締切後の自己都合による不参加は棄権扱いとし、選手変更は認めない。
- 11 組 合 せ 組合せについては、主催者一任とする。
- 12 申 込 方 法 所定の申込書に必要事項を記入し、団体代表者がとりまとめ、一括してメールまたは郵送で申し込むこと。

- 13 参加料 1人1種目1,000円(複は1組2,000円)
- 14 参加申込 (1)参加料は団体ごと一括して、下記の口座に振り込むこと。
広島銀行 皆実町支店
普通預金 3119320
広島県バドミントン協会事務局 住岡照行
- 15 申込先 〒733-0035 広島市西区南観音8-12-20 ニシヒロ本社屋1F
広島県バドミントン協会 事務局長 住岡照行 宛
TEL: 082-275-6878 Mail: hirobad@hi.enjoy.ne.jp
- 16 申込期限 令和2年4月2日(木)必着
- 17 競技の服装 着衣等の色またはその組合せはどのようなものでもよいが、色付き着衣を使用する場合は、競技の品位を保つために(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
- 18 中国シニア大会 (1)本予選会において各種目上位16人(組)、60・65・70歳以上の種目は上位8人(組)は、中国地区シニアバドミントン選手権大会の出場権を与え、出場権を得た選手は必ず本予選会場で中国大会申込みにかかる参加料(1人1種目2,500円)を納入すること。
(2)前年度「第20回中国地区シニアバドミントン選手権大会」で、各種目ベスト4の者は推薦出場権を有する。ただし、複のペアは同一でなくてはならない。
(3)推薦出場者は、本予選会場にて申込みをするか、**5月14日まで**に上記 県協会事務局 口座へ参加料を振込み、事務局にメールまたは電話で参加申込の連絡をすること。
(期日までに振込・連絡が無い場合はエントリーしないものとみなします。)
(4)第21回中国地区シニアバドミントン選手権大会は、10月30日(金)~11月1日(日)広島市で開催されます。(大会初日は午後から60・65・70歳以上の単・混合複、2日目は男女複、3日目は30~50歳以上の単・混合複を実施予定)
- 19 その他 (1)会場設営・片づけは参加者で協力して行ってください。
準備でき次第、コートを開放し練習時間を設けます。
(2)競技中の怪我について、できうる範囲での応急処置は行うが、その後は各自の責任とする。
(3)貴重品の管理・忘れ物に注意し、ゴミは各自で持ち帰ること。
(4)この大会の成績は、第37回全日本シニアバドミントン選手権大会(埼玉県/11月20日~23日)の出場選手選考の参考とする。